

# 交通分野の脱炭素化のこれまでとこれから

## 第 50 回 EST 脱炭素交通創発セミナー



気候変動対策として 2050 年カーボンニュートラルを目指すわが国では、脱炭素を目指した経済社会システムの変革(GX)が推進されていますが、交通分野に着目すると、脱炭素化の視点は不足しているのが現状です。脱化石燃料のほか、公共交通のネットワーク充実や利用促進など、過度な自動車利用の抑制に向けた取組みが求められています。さらに自治体では、交通計画と都市計画の連携や、地球温暖化対策計画における交通分野の取組みの位置づけが必須とされています。

EST(Environmentally Sustainable Transport:環境的に持続可能な交通)は、1990 年代後半に OECD において提案された概念で、経済的な持続可能性(安全・便利・快適な交通サービスが最も効率的にかつ安定的に提供されること)と社会的な持続可能性(社会参加に必要な一定水準の交通サービスがどこに住んでいようともすべての人々に確保されていること)に加え、脱炭素化を含む環境的な持続可能性も考慮する、現在の SDGs にも通じる考え方です。わが国でも学識経験者、関係団体、関係省庁等からなる EST 普及推進委員会が普及活動を展開してきました。本委員会では、EST 推進のために、自治体が交通・環境政策やそれに関連する都市・福祉などの政策を、EST のコンセプトを踏まえ長期的視野に立って策定・実施することを促すために、「地域で交通環境対策を実践している団体(自治体、企業、市民団体等)の優れた取組み事例を発掘し、広く紹介する」ことが重要と考え、2009 年度に創設した「EST 交通環境大賞」を第 15 回まで続けてきました。

本セミナーでは、これまで開催してきた「EST 創発セミナー」を「EST 脱炭素交通創発セミナー」と名称変更した上で、過去に EST 交通環境大賞を受賞した団体のその後の取組みを紹介いただくことで、応募・受賞の意義について考え、交通分野の脱炭素化を推し進めるための契機とします。

**日 時：2026年2月16日(月)14:30～17:50 (14:00受付開始)**

**開催方法：会場対面及びオンライン配信(YouTube)**

※オンライン配信のURLは申込者へ当日までにメール送信します。

**対面会場：東京都立産業貿易センター浜松町館 4階第2会議室**

**〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝**

**TEL 03-3434-4242**

**会場定員：60名(先着順)**

**主 催：EST普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団**



**環境的に持続可能な交通**

Environmentally Sustainable Transport

14:30	開会挨拶	エコモ財団
14:35	趣旨説明	EST 普及推進委員会 委員長 (名古屋大学大学院環境学研究科 教授) 加藤 博和
14:45	基調講演	「まちづくりと交通計画の連携による脱炭素的交通政策推進の重要性」 一般社団法人グローバル交流推進機構 理事長 土井 勉
	取組紹介 1	「岐阜市の公共交通の取り組み(仮)」 第 4 回 EST 交通環境大賞 大賞(国土交通大臣賞)受賞 岐阜市 講演者: 岐阜市都市建設部 交通政策課長 桐山 雅司
	取組紹介 2	「CO <sub>2</sub> と渋滞の緩和を目指す福山都市圏『BEST 運動』の継続」 第 4 回 EST 交通環境大賞 優秀賞受賞 福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会 講演者: 福山市建設局都市部 都市交通課長 荒平 信行
	取組紹介 3	「ひたち BRT の導入から自動運転バスへの発展」 第 5 回 EST 交通環境大賞 優秀賞受賞 日立市 講演者: 日立市都市建設部 都市政策課長 小山 博之
16:25	休憩	
16:40	パネルディスカッション	「EST そして交通脱炭素化の社会実装推進に何が必要か？」 (パネリスト) 一般社団法人グローバル交流推進機構 理事長 土井 勉 岐阜市都市建設部 交通政策課長 桐山 雅司 福山市建設局都市部 都市交通課長 荒平 信行 日立市都市建設部 都市政策課長 小山 博之 国土交通省(仮) 環境省(仮) (コーディネーター)EST 普及推進委員会 委員長 加藤 博和
17:50	閉会	

[illegible]

- 

文字通訳や手話通訳などの情報保障が必要な方は、  
**2月2日（月）**までに、  
その旨の記載を加え、お申し込みください。  
ご要望内容を検討させていただき、できる限りの対応を取らせていただきます。

問合せ先：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会事務局  
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（担当：中道、岡本）  
TEL：03-5844-6268 E-mail：seminar@estfukyu.jp